

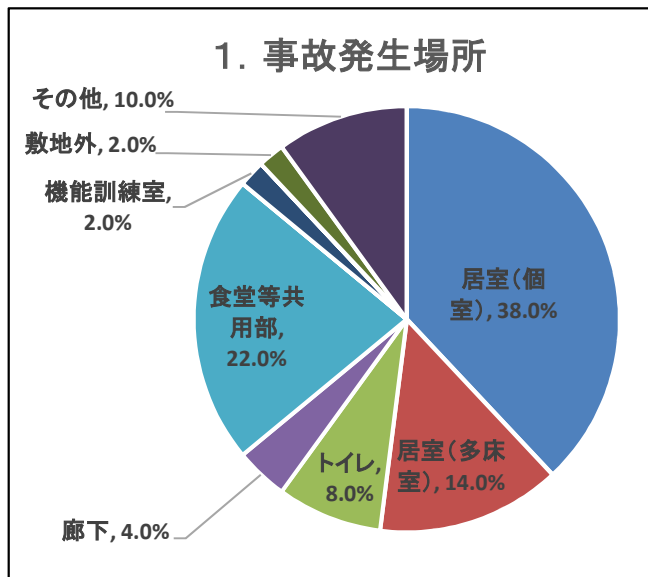
令和6年度事故報告集計結果

菊川市健康福祉部長寿介護課介護保険係

令和6年4月1日から令和7年3月31日までに、菊川市に報告のあった介護サービス事業所、施設等における事故報告書の集計結果を公表します。今後の事業運営及び介護事故防止にご活用ください。

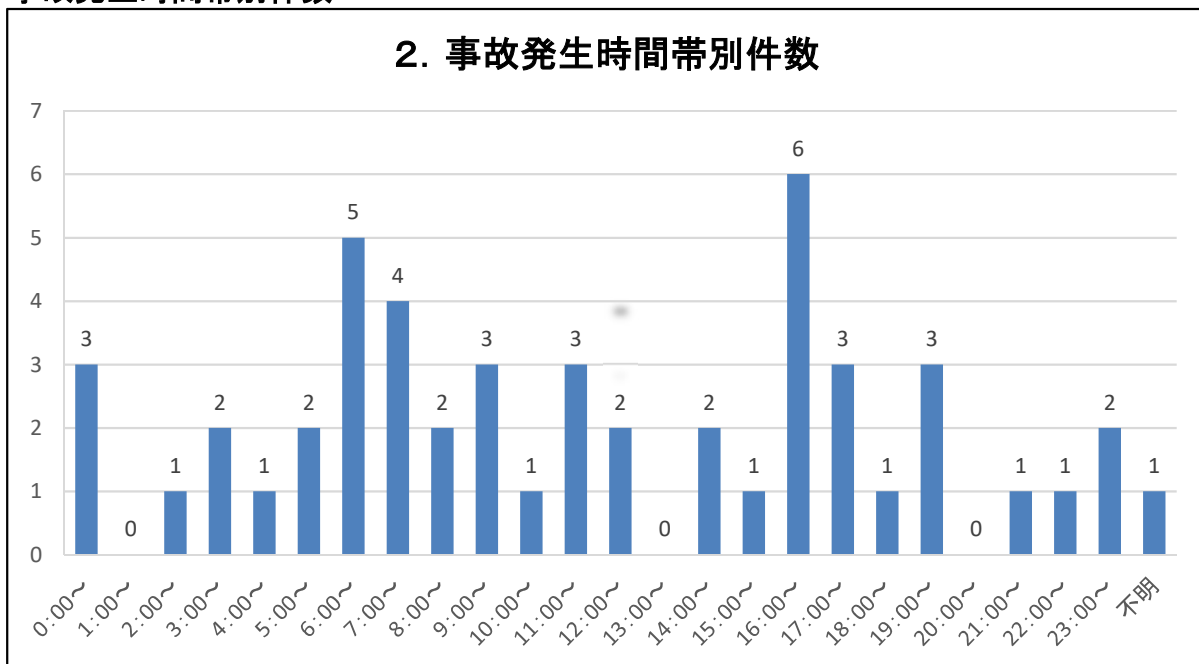
1. 事故発生場所

種別	件数	構成比
居室(個室)	19	38.0%
居室(多床室)	7	14.0%
トイレ	4	8.0%
廊下	2	4.0%
食堂等共用部	11	22.0%
浴室・脱衣室	0	0.0%
機能訓練室	1	2.0%
施設敷地内の建物外	0	0.0%
敷地外	1	2.0%
その他	5	10.0%
不明	0	0.0%
計	50	



事故発生件数が最も多い場所は「居室(個室)」19件(38%)、続いて「食堂等共用部」11件(22%)となっています。

2. 事故発生時間帯別件数

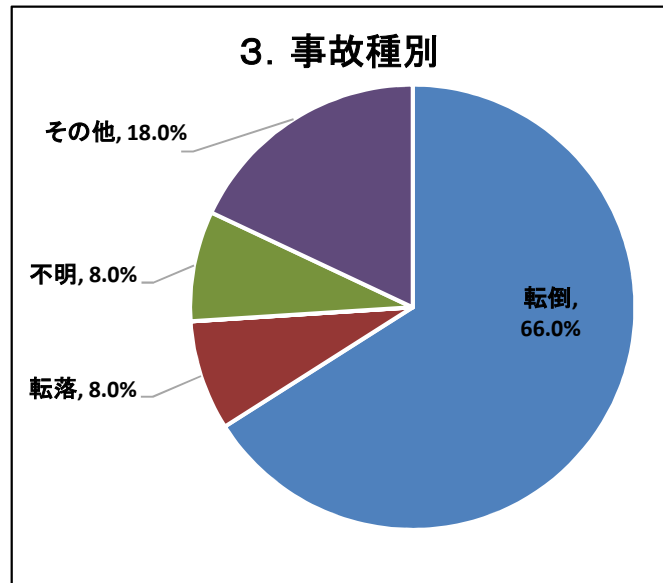


事故発生時間帯は、朝方(6:00~7:00)と夕方(16:00~)に多い傾向となっています。

3. 事故種別

種別	件数	構成比
転倒	33	66.0%
転落	4	8.0%
誤嚥・窒息	0	0.0%
異食	0	0.0%
誤薬・与薬もれ等	0	0.0%
医療処置関連(チューブ抜去等)	0	0.0%
不明	4	8.0%
その他	9	18.0%
計	50	

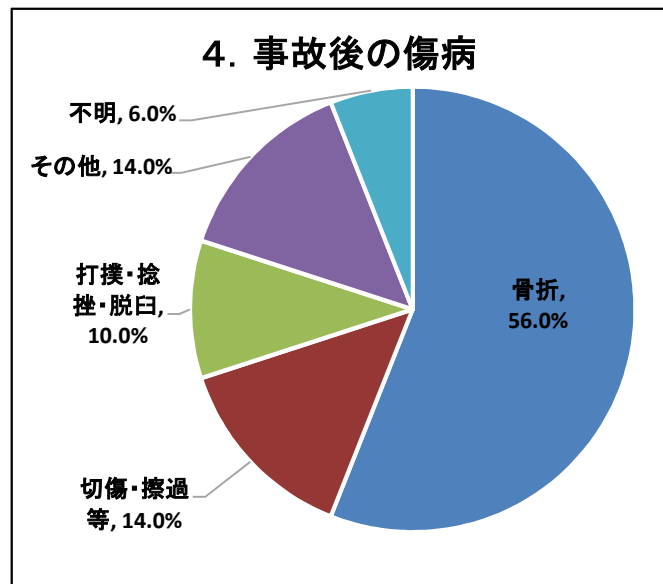
事故種別は、「転倒」の33件(66.6%)がもっとも多く、その他には「不注意」「病気の発作」「介助中の負荷」などがありました。



4. 事故後の傷病

種別	件数	構成比
骨折	28	56.0%
切傷・擦過等	7	14.0%
打撲・捻挫・脱臼	5	10.0%
その他	7	14.0%
不明	3	6.0%
計	50	

事故後の傷病は、「骨折」28件(56%)、「切傷等」7件(14%)、「打撲等」5件(10%)で全体の8割を占めています。その他には「異常なし」「死亡」などがありました。



5. 再発防止の方策

転倒	・状況の変化があった際は、職員間の情報共有を徹底する。 ・麻痺のある方には、必ず麻痺側から介助するよう徹底する。 ・ベッドやテーブル、椅子の配置場所から検討し直す。移動スペースを確保する。 ・本人が「大丈夫」と言っても、動作を最後まで見守る。 ・夜間、入眠されるまでは訪室回数を増やすなど見守りを強化する。
その他 (介助中の負荷)	・肩に負担がかからない方法をとる。 ・介助は状況により二人で実施する。